

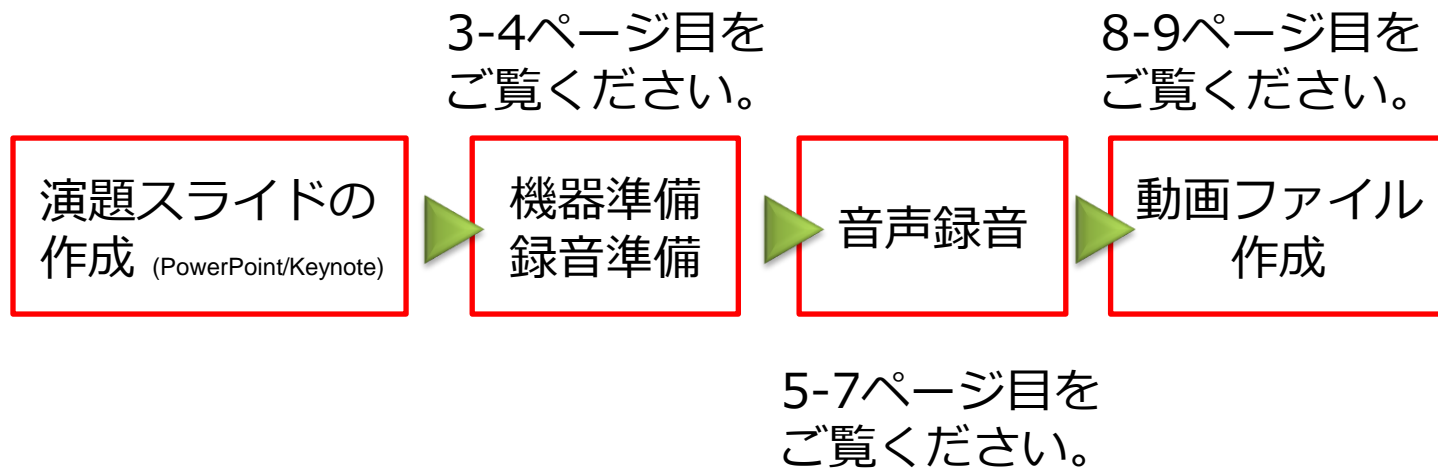
中四国臨床工学会

講演動画作成方法

(1)

ナレーション付き講演動画の作成方法～登録までの流れ

以下のステップで講演動画を作成してください。



① 録音を始める前に

先生ご自身が作成された発表用プレゼンデータをご用意ください。
動画に加工するため、発表用プレゼンデータのコピーファイルを作成します。

作成したコピーファイルを使用して音声の登録を行います。

動画を作成するにあたりスライドは以下の通り作成をお願いします。

- 1枚目 演題名、演者名、ご所属
- 2枚目～ 講演内容
- 最後 利益相反（COI）について

① 録音を始める前に

- ・音声ありスライド動画とは、パワーポイントに音声を付けたMP4動画ファイルです。
 - ・当日発表用スライド並びに音声なしスライド(ノート付)はパワーポイントファイルです。
 - ・パワーポイントスライドサイズは16:9です。
 - ・BPA/一般演題の発表者はweb配信時の表示のためスライドの下部に帯状に「登録番号」「演題名」「所属先」「氏名」を明示してください。
- パワーポイントサンプル・動画をご利用の際は、埋め込み形式でお願いいたします。
- ・事前にウイルスチェックをお願いいたします。
 - ・発表用スライドからビデオの作成を行う際の解像度はHD(720P)「1280×720」を推奨いたしますが選択肢にない場合は一番品質の良い設定を選んでください。

① 録音を始める前に

・○著作物の引用、著作権の表記

Web形式での開催に際しまして、著作物の引用には十分にご留意ください。図などオリジナルでないものを引用する際には、必ず出典を明示してください。また、各スライドには転載防止のため、ご自身の著作権の表記(コピーライト)として、ご所属・お名前などの表記をおすすめします。

○利益相反(COI)の開示について

演者は、利益相反の有無に関わらず、COI状態の開示をお願いいたします。利益相反スライドは**スライドの最後**に表示してください。

利益相反スライドは2秒以上表示してください。

(見本の提示)→次スライド参照

フッターの作成について

スライドの下部に帯状に「登録番号」「演題名」「所属先」「氏名」を掲示する。スライドマスターを使用し、すべてのページに固定する。

- ①表示⇒スライドマスターを選択
- ②スライドマスターを表示し、枝分かれしているレイアウトスライドではなく、一番上のスライドマスターを選択。
- ③フッターに「登録番号」「演題名」「所属先」「氏名」を入力。
- ④背景色、枠を「濃い青色」、文字を「黄色」にする。(推奨)
- ⑤フッターのサイズをスライドのサイズに合わせる。
- ⑥右クリックし、「図として保存」する。
- ⑦フッターを削除し、保存した図を挿入する。
- ⑧図を右クリックし、「最背面へ移動」する。
- ⑨スライドマスターを閉じると、すべてのスライドに設定が反映されます。

「登録番号」 「演題名」 「所属先」 「氏名」

〔スライド例〕

学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態が無い場合

中四国臨床工学会 COI 開示

筆頭発表者名: OOOO

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある
企業などはありません。

[スライド例]

学術講演会口頭発表時、申告すべきCOI状態がある場合

中四国臨床工学会 COI 開示

筆頭発表者名: OOOO

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などとして、

- | | |
|--------------|----------|
| ①顧問: | なし |
| ②株保有・利益: | なし |
| ③特許使用料: | なし |
| ④講演料: | なし |
| ⑤原稿料: | なし |
| ⑥受託研究・共同研究費: | OO製薬 |
| ⑦奨学寄付金: | OO製薬 |
| ⑧寄付講座所属: | あり(OO製薬) |
| ⑨贈答品などの報酬: | なし |

② 機器の準備

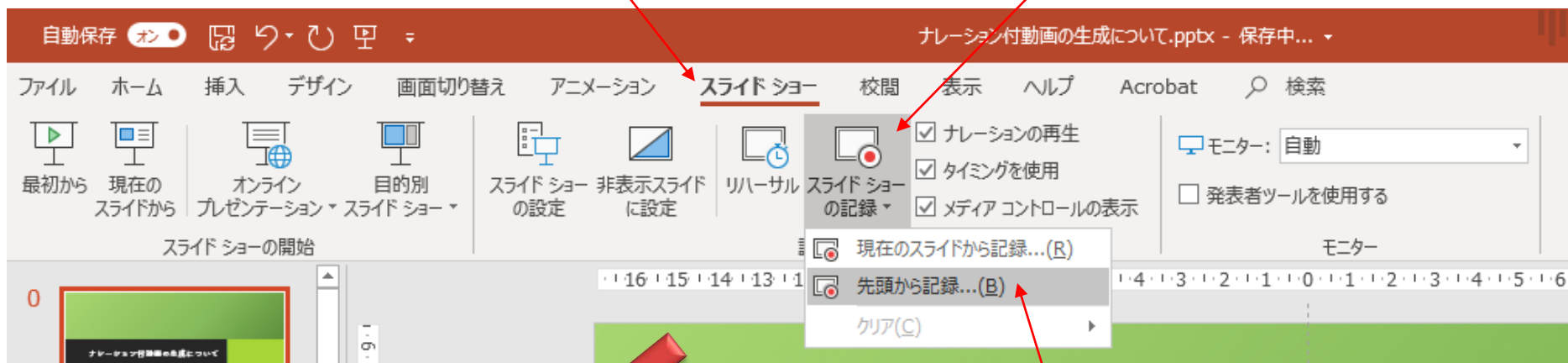
パソコン・マイクのご準備をお願いします。

- ・マイクの性能テストを行ってください。マイクがついているノートパソコンの場合は内蔵マイクを、マイクのついていないノートパソコン・デスクトップパソコンを使用する場合は外付けのマイクをつないで音声の録音をお願いします。
- ・録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

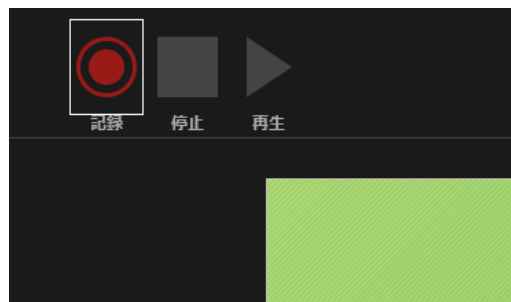
③ ナレーションの録音

① スライドショー を選択

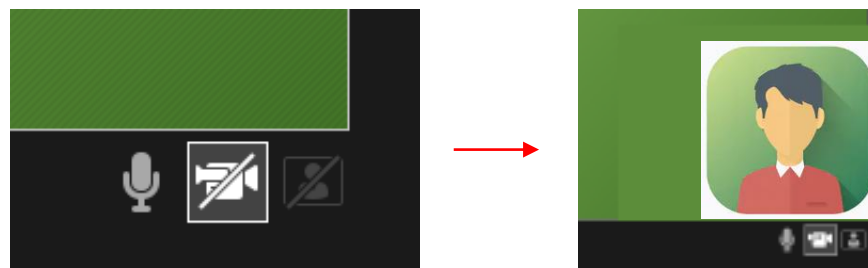
② スライドショーの記録 を選択



④ 記録ボタンを押すと録音が始まります。



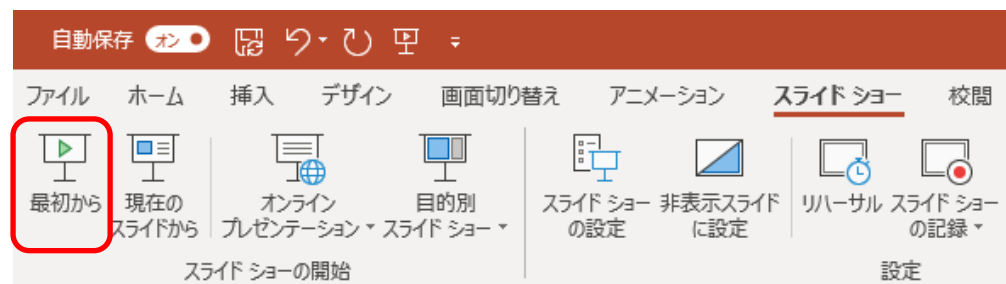
③ 先頭から記録 を選択すると録音が始まります。



⑤ 画面右下のカメラを押すとスライド右下に演者動画が入ります。可能ならオンにしてください。

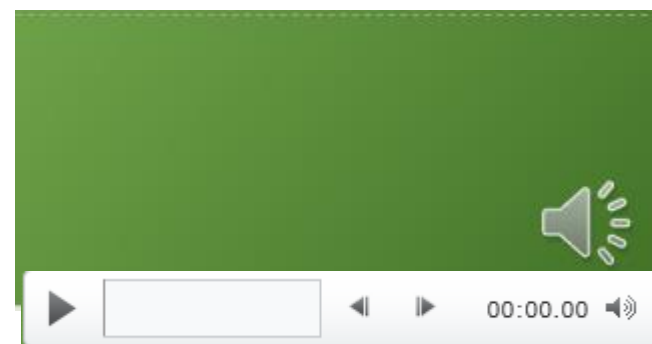
④ 録音後の確認方法

スライドショーの開始「最初から」を選択すると記録した動画を確認することができます。



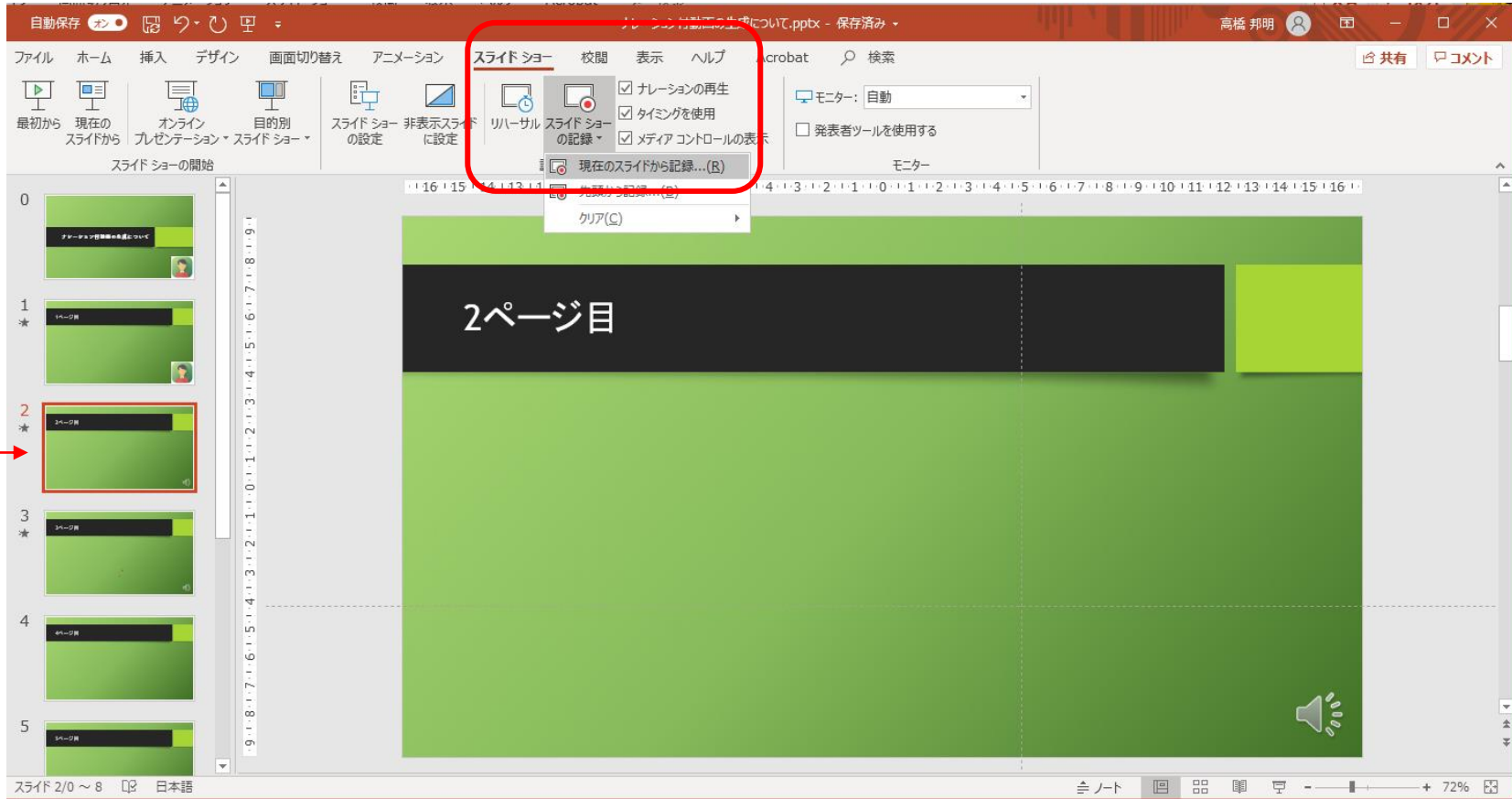
⑤ スライド毎の音声の確認の仕方

演者の講演風景も記録した場合は左下、音声を記録した場合は右下の表示になります。再生ボタンを押すと、録音した音声を確認できます。



⑥ 特定のスライドを録音し直したいとき

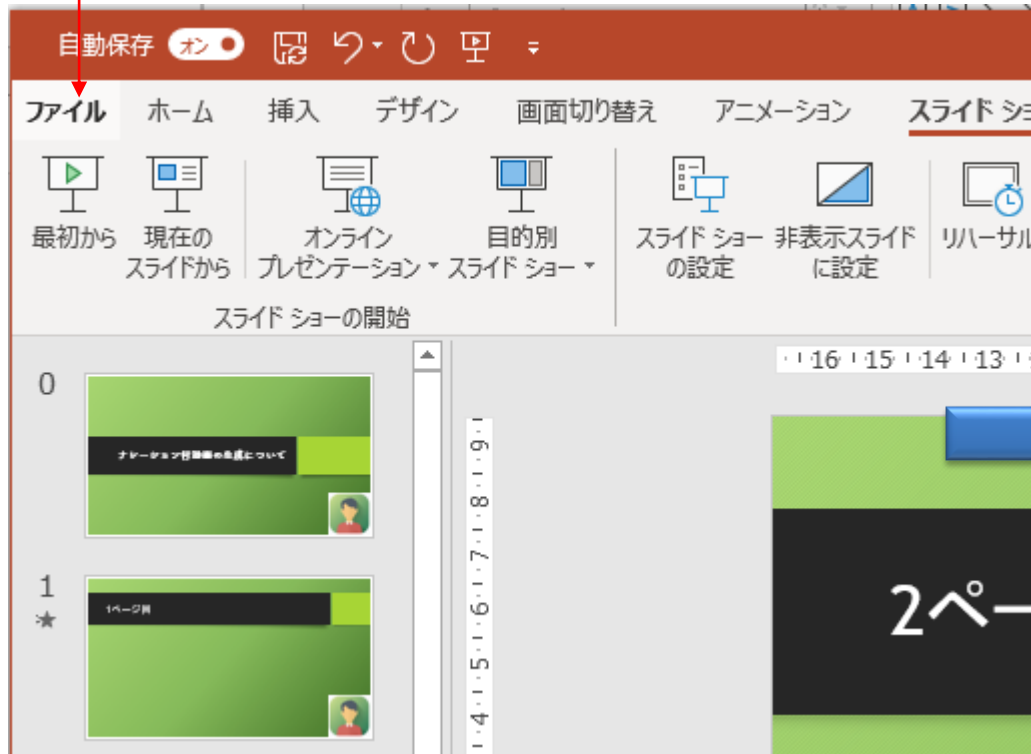
②スライドショー > スライドショーの記録 > 現在のスライドから記録
を選択します。



①録音し直したいスライド
を選択します

⑦ 動画ファイルの作成方法 1 (次ページに続きます)

①ファイル を選択



ホーム

新規

開く

情報

コピーを保存

Adobe PDF として保存

印刷

共有

エクスポート

閉じる

エクスポート

Adobe PDF を作成

PDF/XPS ドキュメントの作成

ビデオの作成

③ビデオの作成 を選択

配布資料の作成

ファイルの種類の変更

②エクスポート を選択

(13)

⑧ 動画ファイルの作成方法 2 (前ページからの続き)

ビデオの作成

プレゼンテーションを、ディスクへの書き込みや Web へのアップロード、電子メールでの送信ができるビデオとして保存します。

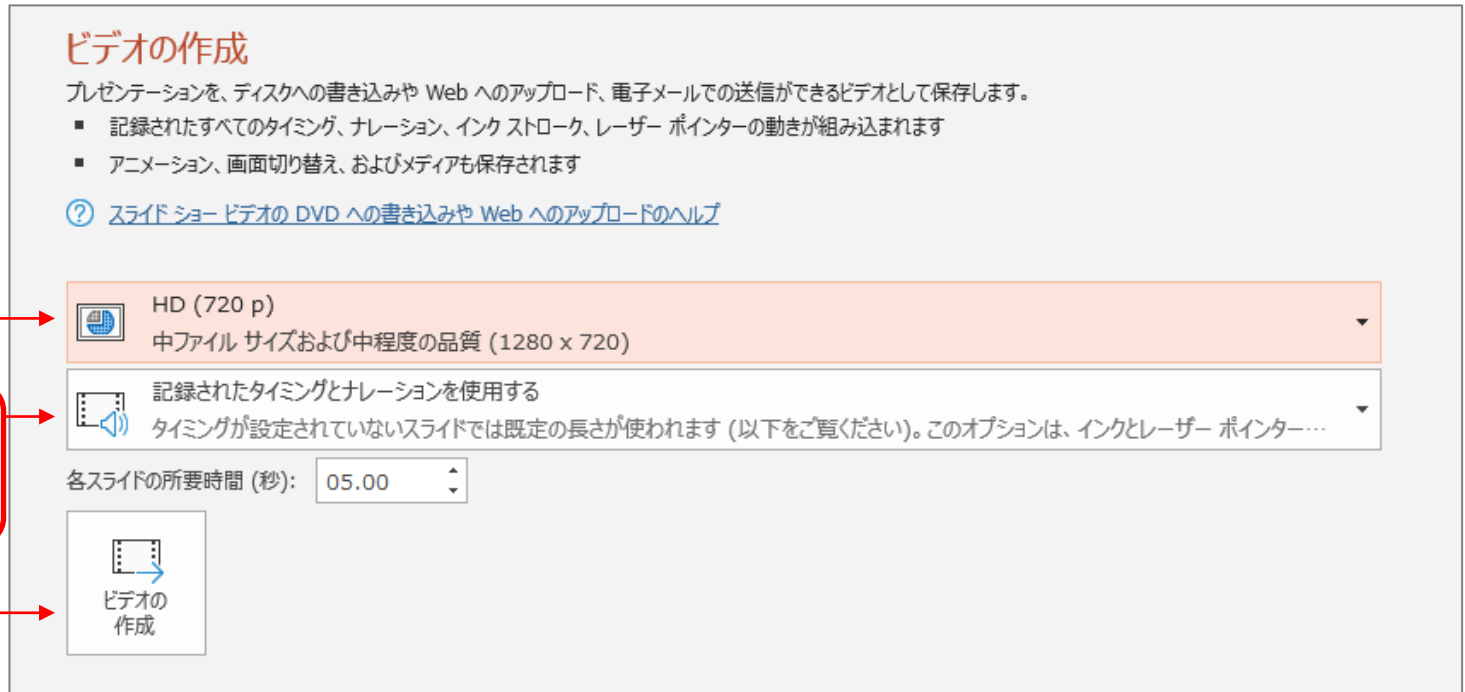
- 記録されたすべてのタイミング、ナレーション、インク ストローク、レーザー ポインターの動きが組み込まれます
- アニメーション、画面切り替え、およびメディアも保存されます

[? スライドショー ビデオの DVD への書き込みや Web へのアップロードのヘルプ](#)

①HD (720p) を選択

②記録されたタイミングとナレーションを使用するを選択

③ビデオの作成 を選択



ファイル名は
演題番号-演者名 にします。
拡張子が.mp4になっている
ことを確認してください。

ファイル名(N): O-001-山田太郎.mp4

ファイルの種類(T): MPEG-4 ビデオ (*.mp4)

作成者: 高橋 邦明 タグ: タグの追加

フォルダーの非表示 ツール(L) 保存(S) キャンセル

